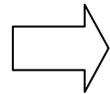
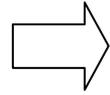


リフォーム現場情報



2階部分の増築工事を施工しました。床面積は、施工前102.67㎡から127.51㎡に！約15畳のスペース増加でゆとりを実現できました。

住宅関連情報

東日本大震災から半年以上が経過しました。被災された皆様にはあらためましてお見舞い申し上げます。

住宅関連では、震災直後の資材不足(合板、断熱材、住宅設備機器など)も解消し、落ち着きを取り戻して来ました。またこのたび発表された7月の住宅着工数も対前年比21%以上の増加となっています。

長期優良住宅の普及促進や、既存住宅の省エネ化、及び流通活性化などの施策も新たに検討されているようですので、発表され次第「住まいの瓦版」でご案内いたします。

また、外壁無料点検にはたくさんのお問い合わせをいただき、ありがとうございました。

これからも住まいに関することなら、ご遠慮なく住まいの駅までご相談ください。スタッフ一同お待ちしております。



木工教室にご参加いただきありがとうございました。

今年も恒例の木工教室を8月21日(日)に開催いたしました。

当日は、雨が降ったりやんだりのあいにくの空模様でしたが、たくさんのご来場をいただきスタッフ一同感謝の気持ちで一杯です。

当日皆様からお預かりした募金は、東日本大震災の被害にあわれた皆様への義援金とさせていただきます。ご協力いただいた皆様に、あらためて御礼申し上げます。

今後も住まいづくりに関するイベントを企画してまいりたいと思いますので、皆様のご参加をお待ちいたしております。



先日、関西サイディング工事協会主催の「胸骨圧迫心臓マッサージとAEDの使い方」講習を受講しました。最近では駅や公共施設にAEDの設置がすすんでいますし、機器の使用方法や、心臓マッサージの方法など、知識を持つことは大変意義があることなのですが、何より大切なことは、実際に目の前で突然倒れ、意識も呼吸もない方がいたら誰でも出来ること「119番通報(救急車の依頼)をお願いします!」「AEDを持ってきてください!」と大きな声でまわりの方に知らせることです。

しかし、誰でも出来ることですが実は一番難しいことかもしれません。まず、勇気を持って倒れた方に声をかけ、自分ができることを何かしてあげましょう。私たちが率先して行動したいと思っています。

いちばんの失敗は何もしないこと! 勇気を持って近づき声をかけよう!